

様式 2

|     |     |       |
|-----|-----|-------|
| 教 科 | 種 目 | 発 行 者 |
| 国 語 | 書 写 | 東京書籍  |

| 調査項目                      | 意 見   |
|---------------------------|---|
| 1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・行書の学習や生活に広げる学習活動において、既習事項との関連が分かりやすく整理されており、指導内容の学年間の系統性・発展性が十分に配慮されている。</li> <li>・年賀状やのし袋、荷物の送り状等、様々な書式について、適切な語例を多く挙げながら説明し、社会生活に生きるよう十分に配慮されている。</li> <li>・楷書の字形の仕組み等で、朱書きの補助線や矢印の効果的な使用、ポイントや丸印を用いた余白の明示により、自ら課題を解決していけるよう十分に配慮されている。</li> <li>・毛筆教材の学習の始めととめに、硬筆で書いてみるスペースを設け、毛筆の指導が硬筆の能力の基礎を養えるよう、硬筆と毛筆の関連が配慮されている。</li> </ul>  |
| 2 主体的な態度の育成               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・FAX 用紙、会議メモ、本のポップ、値札等、学校生活や日常生活で役立つ内容を多く取り上げたり、筆記具の例やフェルトペンの使い方を示したりして、学習意欲が高まるよう十分に配慮されている。</li> <li>・取組の手順を丁寧に示し、主体的に学習に取り組む工夫がされており、四つの動きのパターンの組み合わせで様々な行書文字が書けることを示し、そのポイントが各毛筆教材に反映されるよう十分に配慮されている。</li> <li>・「書写テストに挑戦」では、楷書と行書の特徴や仮名との調和など、学んだ内容を生徒が家庭でも確認できるよう十分に配慮されている。</li> <li>・漢字の成り立ちと変遷、片仮名・平仮名の誕生など、関心や意欲を高める工夫がなされ、古典教材を取り上げた硬筆教材や二十四節季の言葉や短歌を掲載し、伝統や文化に親しめるよう十分に配慮されている。</li> </ul> |
| 3 「地域社会人」の育成              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵はがきを書く活動では、書く相手に応じて言葉や漢字を考えるなど相手を思いやる配慮がされ、また、地域への誇りや愛着をもてるよう題材に「地域の防災訓練」を取り上げるなど十分に配慮されている。</li> </ul>  |
| 4 印刷・造本                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・書体や配色等だけでなく、毛筆教材の横にインデックスを置いて字を書くときのポイントを記載し、書き込み欄を多くするなど、レイアウト等にも配慮されている。</li> <li>・巻末に、楷書と行書で常用漢字と人名用漢字の一覧表があり、日常生活に応用できるよう十分に配慮されている。</li> </ul>   |
| 5 総 評                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・既習事項との関連が分かる行書教材の構成・配列、社会生活に生きる言語活動例、課題解決に導く工夫において、知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成が図られるよう十分に配慮されている。</li> <li>・学習意欲を高める題材、ポイントを示した学び方、学びを自分で確認できる内容、伝統と文化に親しめる教材において、主体的な態度の育成が図られるよう十分に配慮されている。</li> <li>・「地域社会人」の育成が図られる「地域の防災訓練」等の教材が十分に配列されており、また、日常生活に応用できる資料を巻末に設定するなどにより、使用上の便宜が十分に配慮されている。</li> </ul>   |